※令和４年度以降入学生用

学校番号	3022

令和８年度　商業科

教科	商業	科目	グローバル経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	グローバル経済（実教出版）						
副教材等	グローバル経済　準拠問題集（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では経済・経営でのグローバル化（国際化）について学習します。グローバル化の現状を学ぶだけでなく、調べ学習やグループワークを通じて、世界経済や日本経済の課題および解決策について考察・意見交換を行います。プレゼンテーションソフトの利用や発表の機会を多く設ける予定です。積極的な参加を期待します。

2　学習の到達目標

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、グローバル化する経済社会におけるビジネスの展開に必要な資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（１）経済のグローバル化について実務に即して体系的・系統的に理解するようにする。
（２）経済のグローバル化への対応に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
（３）ビジネスを適切に展開する力の向上をめざして自ら学び、グローバル化する経済社会におけるビジネスに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	企業における経済のグローバル化への対応など実務と関連付けられ，ビジネスの様々な場面で役に立つ経済に関する知識を身に付けている。	経済のグローバル化をはじめとした様々な知識などを活用し，企業における経済のグローバル化への対応に関する課題を発見するとともに，企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ，経済社会の動向，経済に関する理論やデータ，ビジネスに関する成功事例や改善を要する事例など科学的な根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考えている。	ビジネスを適切に展開する力の向上をめざして自ら経済について学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち，他者と信頼関係を構築して積極的に関わり，経済社会の動向を踏まえて経済のグローバル化に対応したビジネスの展開に責任をもって取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	グローバル化が進展する社会	1. 国境を超えて広がる世界 2. グローバル化する社会 3. グローバル化と地域経済統合の動き 4. グローバル化と経済発展 5. グローバル化の諸問題	a: グローバル化と国際化の違いについて理解し，グローバル化する現在の社会について理解を深める。地域経済統合の意義について学んでいる。 b: 金融，企業，社会の多様性とグローバル化の関連について考える。グローバル化によってどのように経済発展に結びつくのかを学んでいる。 c: グローバル化による問題点について考え，対応方法について検討している。	定期考査 小テスト	定期考査 調べ学習 パフォーマンス課題	授業態度 1枚ポートフォリオ グループワーク
2学期	経営のグローバル化	1. 多国籍企業とグローバル経営 2. 企業の海外進出とグローバル経営の難しさ 3. グローバル経営の現状 4. グローバル経営の課題 5. グローバル化に伴う企業の社会的責任	a: マザー工場システムや海外拠点の役割について理解し，グローバル化の問題点について学んでいる。 b: 多国籍企業のグローバル経営について理解し，企業がグローバル化する理由について考えている。企業が海外進出するにあたっての方法や意義を考察している。 c: グローバル経営における課題を把握し，対応策について考えている。グローバル経営を進めるにあたって求められる企業の社会的責任について理解している。	定期考査 小テスト	定期考査 調べ学習 パフォーマンス課題	授業態度 1枚ポートフォリオ グループワーク

※令和４年度以降入学生用

2学期	経済のグローバル化	1. 人材のグローバル化 2. 財とサービスのグローバル化 3. 金融のグローバル化 4. 情報のグローバル化	a:人材（ヒト）の状況を外国人労働者や賃金の観点を含めて理解している。日本における金融の現状と外国為替に関する知識を学び，金融（カネ）のグローバル化について理解している。情報通信技術の発達と個人情報のあり方についての視点から，情報のグローバル化について理解している。 b: 自由貿易と国際分業の観点をもとに，経済のグローバル化における財（モノ）のやり取りに関して，二国間協定や地域経済統合の意義を考察している。 c:人材・財・金融・情報のグローバル化にともなう成果と課題について理解を深め、経済のグローバル化に対する自身の考えを持っている。	定期考査 小テスト	定期考査 調べ学習 パフォーマンス課題	授業態度 1枚ポートフォリオ グループワーク
3学期	市場と経済	1. 需要と供給による市場の理論 2. 経済成長 3. 景気循環とインフレーション 4. 経済政策	a: ＧＤＰについて理解し，マクロ的な視点から経済成長について学んでいる。 b: 需要と供給に着目した市場に関する理論について理解し，現実の社会における市場の役割と課題について学んでいる。景気循環のしくみについて理解し，その弊害について考察している。 c: 経済政策における政府の役割について学び，現状と問題点について理解している。	定期考査 小テスト	定期考査 調べ学習 パフォーマンス課題	授業態度 1枚ポートフォリオ グループワーク

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度